



2023年度



2023(R. 5). 12. 23.
明王台シャローム幼稚園

地域の子育て応援！！～
未就園児と保護者の方を対象として～

ふちばるレター 12月号 (Vol. 8)



～ 心に残る“声” ～

朝晩の冷え込みが厳しくなって参りました。幼稚園に通ってくる子ども達は寒さにも負けず外遊びを楽しみ、氷が張っていたり雪が降っていたりすると興奮して手に取り、宝物を見つけたようにうれしそうに教えてくれます。

秋には赤や黄色に色づいていた木々の葉っぱも、冬がやってきた今は、茶色へと色が変わり、たくさん園庭に落ちてきています。子ども達は、それらを沢山集めてきて、手の中でぐしゃっとつぶして、「かさかさ音がするんだよ！」と音を楽しんだり、砂で作ったケーキにパラパラとふりかけ、「ちょこれーとみたい！！」と、目立てあそびをしたり楽しんでおります。イメージをしたり、見立てたりすることは子どもたちにとってとても大事な遊びの一つです。寒くてお出かけはちょっと・・・という日には、ご家庭でまったりほっこりとお人形さんなどを使って親子でごっこ遊びをしてみたいはかがでしょうか。

●クリスマスについて

皆様おなじみのクリスマスは、11月末頃からあちらこちらできらびやかな飾りやイルミネーションが始まり、心躍るイベントのひとつかと存じます。

クリスマスの始まりは、今から2000年も前のイエス・キリストのご誕生です。

今から2000年ぐらい昔のこと、ナザレの村にマリアという女の方がおりました。天使からのお告げにより、マリアは男の子を身ごもります。婚約者のヨセフとベツレヘムまでの旅の途中、マリアは神様の祝福を受けて馬小屋で男の子を産みました。この赤ちゃんが「イエス」です。クリスマスとは、この「イエス・キリスト」のご降誕をお祝いする日です。

幼稚園では、クリスマス発表会で園児が“降誕劇”として、イエス様ご降誕までのお話を演じます。そのお話は全て聖書の言葉を引用し、降誕劇には多くの讃美歌を用い、そのシーンの心情や背景を盛り立てます。

●声の魅力

讃美歌もそうですが、日本の叙情歌や童謡も長く愛され、歌い継がれています。それは親から子へ、大人から子どもへ歌い聞かせてあげたからではないでしょうか。そして、絵本の読み聞かせでもあるように、幼い時に聞いた“声”の記憶は、内容を思い出す際に、お話をしてくれた人の声や場面、その時の心情と一緒に思い出すことがよくあります。

ある大学教授の話では、学生に「子どもの頃の読み聞かせの思い出」をたずねたところ、「思い出せない」とっていた学生たちが、話をしていくうちに、「そういえば、こういうことがあった」、「この時にはこう読んでもらったことがあった」、「あれ好きだったんだよね」と、ちょっとしたきっかけから次々に記憶が蘇り、その場が温かい気持ちに包まれた、という話があります。私たちは普段は忘れていたり、記憶の裏側にあったりすることも、身体から無くなったわけではなく、一時的に思い出さないだけです。きっかけがあることで、幼い日の温かな記憶が蘇るのは経験があってこそです。元々経験がなければ思い出すこともできません。

人の声というのはとても印象的で、声色で好感が持てたり相手の感情が知れたりします。生身の人の声を持つ温かさ、心地よさは、記憶に残り、リラックス効果もあります。

行動や言動が手に負えず、しんどいと思ってしまう乳幼児期のお子様の時期もありますが、長い目で見ると乳幼児期は一瞬です。このひと時を、お子様が成人した後も記憶に残るご家族の思い出ができますよう、先月の絵本の読み聞かせに引き続きとなりますが、ぜひ保護者の方の“語りかける声”をお子様の心に残してあげてください。

●親子遊びをしよう

「一本橋こちょこちょ」

- ♪一本ばしこちょこちょ → お子様の身体を一本指でなぞってこちょこちょ
- ♪たたいてつねって → お子様の身体を軽くたたき、つねる
- ♪階段のぼってこちょこちょこちょ → 一番楽しいところです。
人差し指と中指で、お子様の指先や足先から頭へ向かってトコトコのぼり、最後に身体をこちょこちょくすぐる
ここは満面の笑みでしてあげてくださいね。

●冬至について

地球の北半球では、冬になると、太陽の出ている時間が短くなってきます。日本では、昼が一番短くて夜の長い日を「冬至」と言い、「冬至 冬なか 冬はじめ」と言うように、暦の上で冬至は冬の真ん中を指しますが、実はこれからが最も寒い冬の訪れです。

昔の人は、“冬至”には、太陽の力が衰えると考え、暖かな春が訪れますようにと祈っていたそうです。

昔からの習わしを参考に、風邪を引かないよう温かくして過ごし、良いお年をお迎えください。

冬至に食べると良い物

- ・ かぼちゃ(なんきん)
 - ・ にんじん
 - ・ れんこん 等
- 「ん」のつく物を食べて病気と災いを払いましょう。



柚子湯に入ろう



11月～1月にかけて柚子は黄金色に熟します。ビタミンCとクエン酸が身体に良いと言われており、その実を湯に浮かべるととても良い匂いがします。身体もポカポカと温まるので冬にオススメです。

今月の絵本『クリスマス・オールスター』 童心社

中川ひろたか 文 / 村上康成 絵

定価 1,430 円(税込)



クリスマスの準備中、押し入れから「一緒にクリスマスしたい！」と、騒がしい声が聞こえ…。

1年中の行事のキャラクター等が勢ぞろいです。みんなでクリスマスを迎える様子は、不思議な光景ですがとっても楽しそうです。

次回ぶちっこぱるのご案内

- 2024年1月17日(水)15:00～
「お正月遊びを楽しもう！
～おむすびころりん すっとんとん～」
- 2024年3月9日(土)10:00～
「2023年度ファイナル Ver. ♪
～3匹のこぶたとファイナルパーティー♪～



毎月お誕生日のお祝いがございます！

《 お問い合わせ 》 “愛” みんなにいつまでも “LOVE” for You All, Forever
学校法人のぞみ学園
明王台シャローム幼稚園〔幼稚園型認定こども園〕(住所:福山市明王台1丁目2-7)
TEL : 084-951-6006

